

令和5年10月吉日

通級指導教室設置校校長 様
関係所属長 様
通級指導教室指導担当者 様

静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会
会長(静岡市立番町小校長) 平尾卓義
副会長(浜松市立葵が丘小学校長) 島田一孝

県西部地区言語・聴覚・発達障害教育研究会担当者講習会開催について(案)

秋色の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より言語・聴覚・発達障害教育についてご理解・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、本会では子供たちへの適切な支援についての理解を深めるため、下記の講習会を開催させていただきます。つきましては、ご多用中とは存じますが、多くの皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

記

1 期 日 令和5年11月11日(土) 9:30~11:30

2 開催方法 zoomによるオンライン研修会

3 内 容 講話「言語発達に遅れのある児童の見立てと指導について
~LC-R や LCSA を用いて~」

講師 大伴 潔 先生

【講師紹介】

大伴潔 教授 / 東京学芸大学 名誉教授

日言研 講師

自己紹介~東京学芸大学ホームページより~

専門とするテーマは、言語・コミュニケーション発達の評価と支援方法の開発です。とはいえ、ことばやコミュニケーション面のニーズを把握し、支援の手立てを考えるには支援ニーズのある子どもたちのことだけでなく、典型発達における子どもの育ちの過程も詳細に理解する必要があります。したがって、広い意味の研究テーマは「言語・コミュニケーション発達過程の理解と支援方法の探求」ということになります。また、話しことばの理解と表現だけでなく言語を介さないノンバーバルコミュニケーションや、読み書きをとまなう学習場面での言語活動にも関心があります。

著書

- ・LC-R:言語・コミュニケーション発達スケール[改訂版] (学苑社)
- ・LCSA 学齢版 増補版:言語・コミュニケーション発達スケール (学苑社)
- ・アセスメントにもとづく学齢期の言語発達支援-LCSA を活用した指導の展開 (学苑社)
- ・言語・コミュニケーション発達の理解と支援:LC スケールを活用したアプローチ (学苑社)
- ・人とのかかわりで育つ言語・コミュニケーションへのアプローチ:家庭・園・学校との連携 (学苑社)
- ・特別支援学校・特別支援学級・通級による指導・通常の学級による支援対応版知的障害/発達障害/情緒障害の教育支援ミニマムエッセンス (福村出版)
- ・特別支援教育の新しいステージ 5つのIで始まる知的障害児教育の実践・研究-新学習指導要領から読む新たな授業づくり (福村出版)
- ・特別支援教育における構音障害のある子どもの理解と支援 (学苑社)
- ・特別支援教育における言語・コミュニケーション・読み書きに困難がある子どもの理解と支援 (学苑社) など多数



4 参加申し込みについて

下記 QR コードにアクセスして氏名、所属、メールアドレス、大伴先生への質問をお一人ずつ入力してください。

《参加申し込み》



申し込み締め切り 10月20日(金)

《担当》

磐田市立磐田中部小学校 ことばの教室
袋井市立高南小学校 ことばの教室

【研修会全般に関する問い合わせ先】

磐田市立磐田中部小学校 ことばの教室
TEL 0538-37-6293 FAX 0538-32-5138